

岐阜新聞真学塾

出題 蟻雪ゼミナール

大垣駅前校・福手達雄



普段は高校生に数学を教えていますが、理科も好きです！楽しい理科の世界を届けます！

問題【理科】

夏の大三角形を作る三つの星は、はくちょう座のデネブと、わし座の何と、こと座の何でしょう？

豆知識 雑学コラム

七夕、これからが旬？

先週は七夕でしたね。ただ、梅雨まっただ中で、織姫と彦星が見られませんでした。実は、この織姫と彦星ですが、七夕に見るよりも、8月上旬に見るほうがよく見えます。七夕の時期は、織姫も彦星も低い位置にあり、すぐ地平線に沈んでしまうのと、梅雨の時期も重なっているので、条件が整わないと観測が難しいです。逆に、8月は高い位置に見えるのと、晴れの日が多くなるので、とても見やすくなります。一足遅れて七夕を楽しむのもありかもしれませんね。

ところで、問題と七夕の関係ですが、わし座のアルタイルは彦星のこと、こと座のベガは織姫のことです。これらは、星の和名で日本古来から呼ばれています。目立つ星に名前を付けるのは、世界共通の文化ですね。ほかに和名の星として、^{オバガ}昴（プレアデス星団）や真珠星（おとめ座のスピカ）が有名です。余談ですが、昔行われていたJリーグのオールスターでは、チーム名がヴェガとアルタイルだった時期があります。

夏の大三角形は夏に見える目立つ星を見ると、大きな三角形をしているので、星座の枠を超えて、ひとくくりにされています。ほかには春の大三角形、冬の大三角形がありますが、残念ながら秋の大三角形はありません。秋だけは、一つ多く、秋の四辺形と呼ばれるものがあります。

どのシーズンにも、見やすい星々があるので、まずは目立つものから見てていきましょう！

【解答】

ダラの星マコ、マイントマトの星マコ

【最終】